

4画面チャートを表示する方法

◆ストックボードでは、1画面に最大4つのチャート画面を表示することができます。通常のメインチャート画面と同じように、お好みの足を選択でき、表示するテクニカル指標を変えることもできます（約定履歴や売買板等の表示はありません）。

1. まず、4画面チャートを出すための準備をします（操作1.～8.）。

画面上部のメニューから[設定]をクリックします。



2. 設定画面右下の[次回起動時に前回のチャートを表示する]にチェックが入っていることを確認して下さい。入っていない場合はチェックを入れます。



3. [キー割り当て] をクリックします。



4. [F1]が赤くなっていることを確認して下さい (なっていないければ[F1]ボタンを押して下さい)。※既に[F1]キーに何か割り当てている場合は他のキーのボタンを押して下さい。



5. 「実行動作」の▼をクリックして、[共通設定]をクリックします。



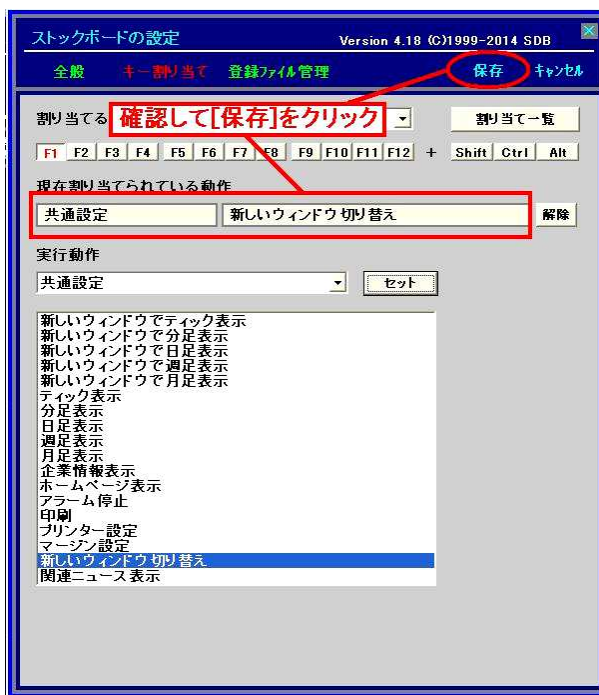
6. [新しいウィンドウ切り替え]をクリックします。



7. [セット] ボタンを押します。



8. 「現在割り当てられている動作」に「共通設定」「新しいウィンドウ切り替え」が入っていることを確認して、[保存] をクリックします。



※以上の1. ～8. は初回1回限りの操作になります。2回目以降は不要です。

9. [一覧表示][ランキング][市況一覧][スクリーニングの検索結果画面][スクリーニング銘柄登録][ビューアの結果画面]のいずれかを表示します。

ここでは例として[ランキング]をクリックします。続いて **検索** を押します。

※市場・ランキングの種類はどれでもOKです。



10. まず4銘柄を選択状態にします。どの銘柄でもいいのですが、わかりやすいので1行目の銘柄をクリックします。グレーの選択状態になります。



11. キーボードの左下にある [Shift] キーを押しながら、4行目の銘柄をクリックします。



12. 4行がグレーの選択状態になります。

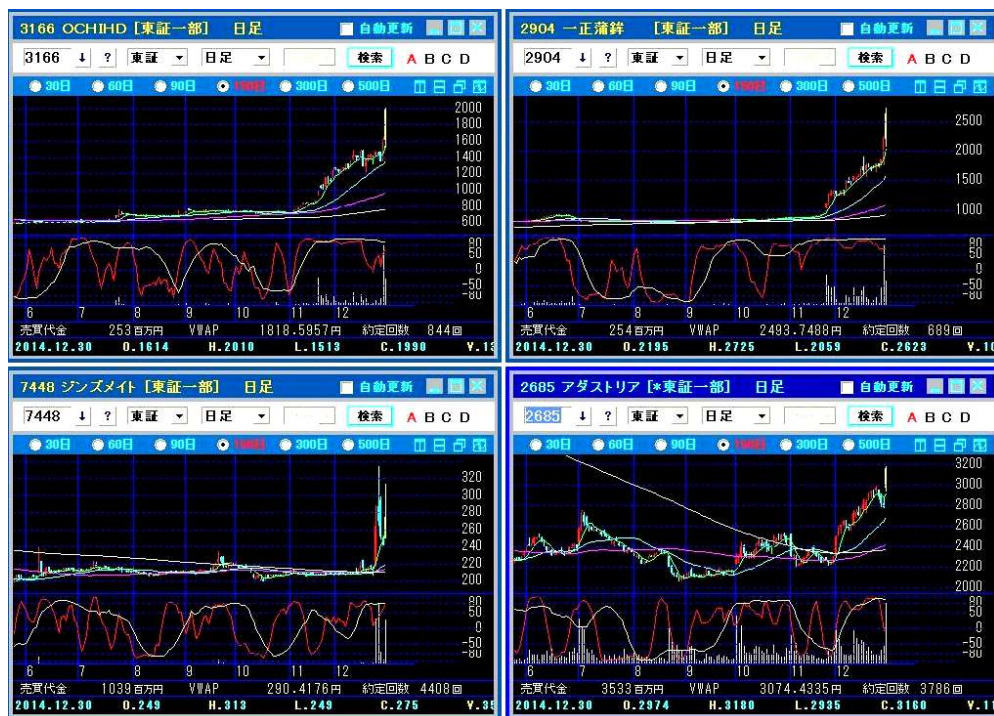
順	コード	銘柄名	時刻	現在値	前日比	前日比率	始値	始値%	出来高	出来高比	出来高率	売気配
1	3166	OCHIHD	15:00	1990	+300	+29.60	1614	+23.30	139	-166.7	-34.53	1990
2	2904	一正簿録	15:00	2623	+300	+17.00	2195	+19.50	101.9	-141.0	-50.15	2623
3	7448	ジンスメイ	15:00	275	+34	+14.11	249	+10.44	3576.9	3182.9	+807.04	275
4	2685	アダストリア	15:00	3160	+377	+13.55	2974	+8.25	1149.3	807.5	+236.25	3165

13. グレー上で右クリックをし、[新しいウインドウでチャート表示] にマウスを合わせ、とりあえず [日足] をクリックします (あとで足は変えられます)。

14. 4つのチャート画面が現れます。 [日] または [日] のいずれかをクリックします。

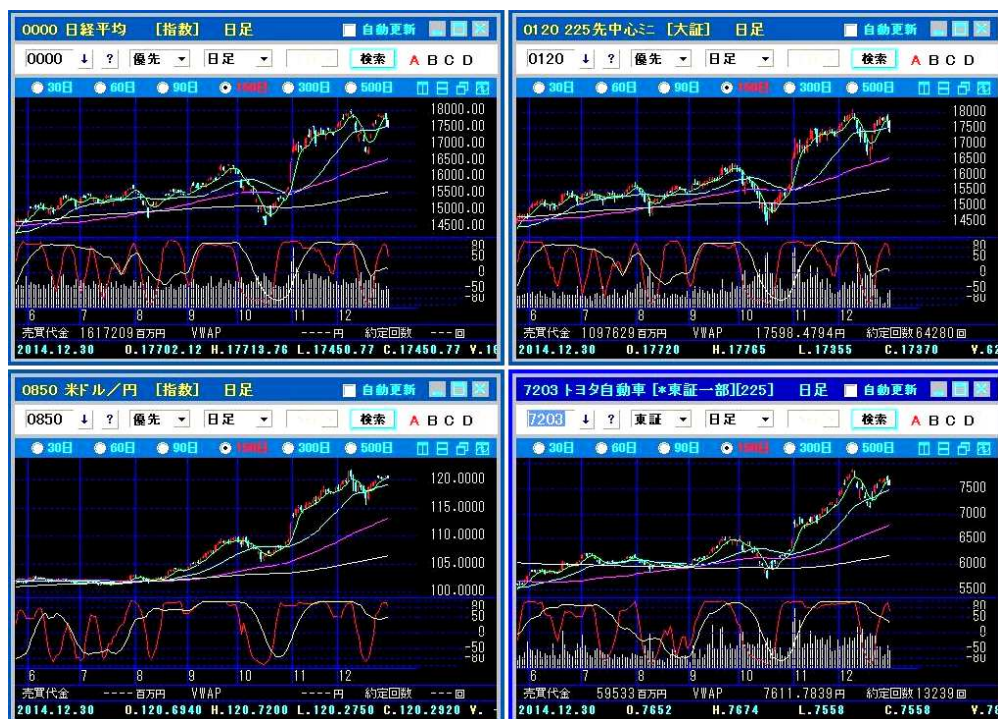


15. 4つのチャート画面がきれいに整列します。



16. ここでようやく表示したい銘柄コードをそれぞれに入力していきます。

【例】①0000 日経平均 ②0120 225先物ミニ ③0850 米ドル ④7203 トヨタ



17. **[自動更新]**にチェックを入れます。4つのチャート画面の内、いずれか1画面の**[自動更新]**にチェックを入れると4画面の**[自動更新]**にチェックが入ります。

※そうならない場合は、4つのチャート画面の内のいずれか1画面で右クリックをし、**[グループ動作設定]**をクリックします。「グループ動作設定」にある**[自動更新]**にチェックを入れて**[保存]**をクリックして下さい。



18. 足表示の右にある▼をクリックすると、表示する足を変えられます。



19. 表示指標を変えるときは、チャート上で右クリックをして**[登録指標]**にマウスを合わせ、(メインチャートと共通の)**指標登録番号**と**タイトル**をクリックします。

※新しいウィンドウのチャート画面上で指標を登録・修正することはできません。



★新しいウィンドウのチャート画面 右クリックメニューの詳細

ストックボードでは、**画面上で右クリック**をすると様々な設定ができる右クリックメニューが表示されます。



関連ニュース表示…選択銘柄のニュースを表示

ホームページ表示…選択銘柄のホームページを表示

網掛け表示…ホリゾォンや一目均衡表の網掛けを表示・非表示

気配値表示…**売り気配値**, **買い気配値**の線を表示(ティックのみ)

最高安値ライン表示…当日の**高値**, **安値**のラインを表示(ティックのみ)

前日終値ライン表示…**前日終値**のラインを表示(ティックのみ)

Vwap ライン表示…直近の **Vwap** のラインを表示(ティック, 分足のみ)

出来高累計ライン表示…当日の**出来高の累計**を表示(ティックのみ)

期間変更…通常はチャートの上にあるラジォンボタンで変更します

トレンド選択…チャート下部の時系列表示を4本値の**株価トレンド**表示にするか, テクニカル数値の**指標トレンド**表示にするかを選択。チャートにラインを描く**ライン描画**も選択可能

登録指標…表示するテクニカル指標をメインチャートに登録済みの中から選択

グループ設定…足の変更等の動作を同期(シクロ)させるチャート画面をアルファベットでグループ分け。通常はすべてAグループでOK

グループ動作設定…シクロ設定。同じグループ内(4画面ともAグループならばすべてのチャート)で同期させる動作を設定

色調変更…画面の背景色を黒 or 白に変更

自動更新…通常はチャート画面上部のチェックボックスを使用

右空け設定…チャート右端の余白を設定。通常は**標準**でOK

ラインの種類…**株価トレンド**で**ライン描画**選択時のラインの種類を選択

ラインのやり直し…描いたラインを一つ消去

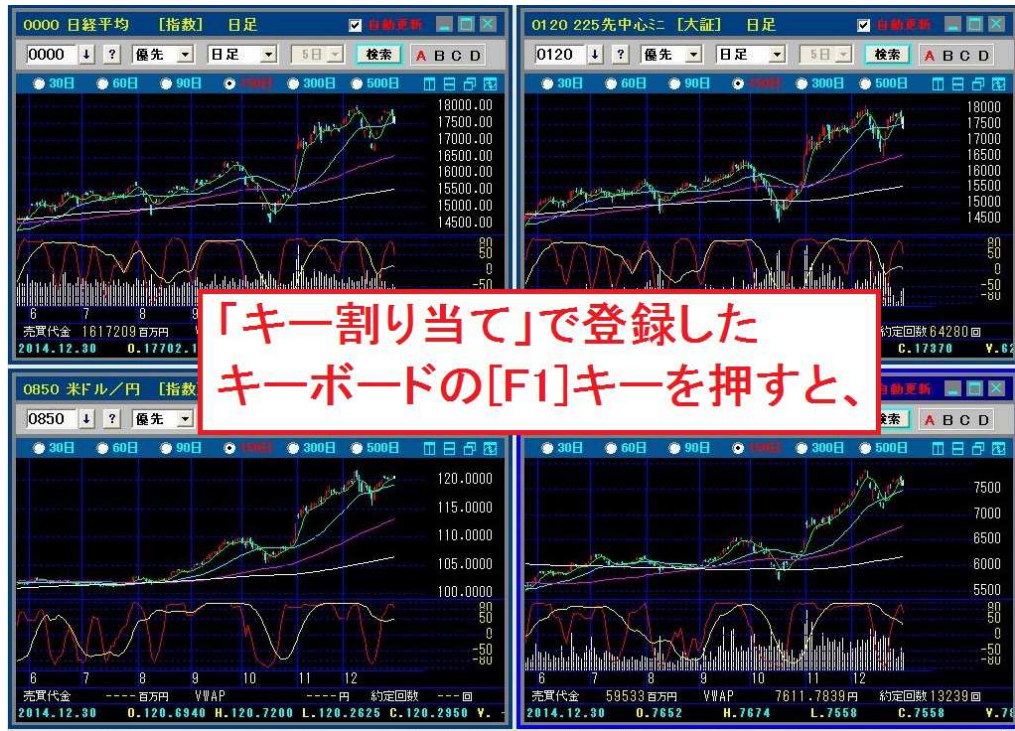
すべて消去…描いたラインをすべて消去

印刷…表示画面の印刷

プリンター設定…プリンターの設定画面を呼出

マージン設定…印刷時の余白を設定(全画面共通)

20. 4画面チャートの状態でキーボードの[F1]キーを押すと、



21. 下図のようにストックボードのメイン画面が最前面になります。

The image shows the Stockboard Version 4.18 main screen. A red box highlights the text: スtockボードのメイン画面が最前面になります

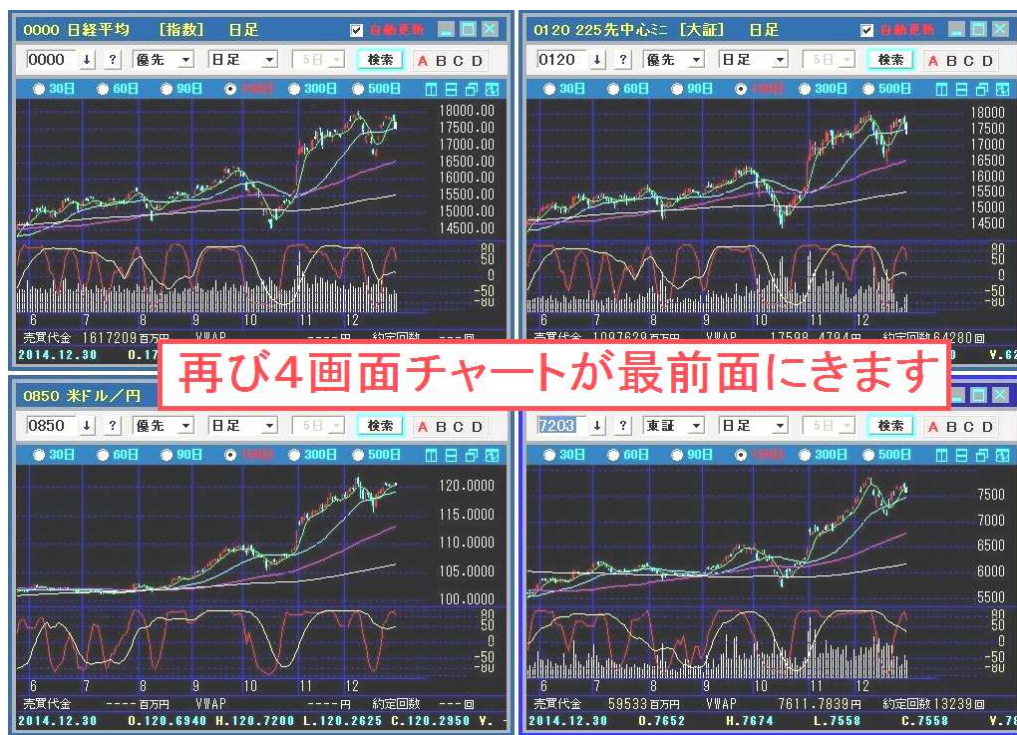
The screen displays various market data and a table of top-performing stocks. The table is as follows:

順	コード	銘柄名	時刻	現在値	前日比	前日比率	始値	始値%	出来高	出来高比	出来高率	売気配
1	3166	〇CHIHD	15:00	1990	+380	+23.60	1614	+23.30	139	-166.7	-54.53	1990
2	2904	一正藩銚	15:00	2623	+398	+17.89	2195	+19.50	101.9	-141.6	-58.15	2623
3	7448	ジズメイト									07.84	275
4	2685	アダストリア									36.25	3165
5	7510	たけびし									75.33	1339
6	3408	サカイオーベ									72.13	178
7	6771	池上通信機									95.08	155
8	8918	ランド									48.16	17
9	6620	宮越HD									+7.64	514
10	3392	デリカフーズ	15:00	1218	+68	+5.62	1220	+4.75	83.1	19.1	+29.84	1283
11	9629	PCA	15:00	1895	+95	+5.28	1880	+0.80	24.8	4	+19.23	1895

22. 再びストックボードのメイン画面でキーボードの[F1]キーを押すと、



23. 下図のように4画面チャートが最前面になります。



このように、1. ~ 8. の操作でキーボードの[F1]キーに「新しいウィンドウ切り替え」を割り当てたことによって、マウス操作をせずに[F1]キーを押すだけで4画面チャートとメイン画面を簡単に切り替えることができます。

★「キー割り当て」では画面切り替え以外にも様々な操作をキーに割り当てることができますので、いろいろお試し下さい。

24. 次回起動時も今回表示している4画面チャートを記憶させて表示したい場合は、**4画面チャートを[X]で閉じずにストックボードを終了して下さい。**

※4画面チャートを閉じてしまうと、次回ストックボード起動時に再び4画面チャートを表示する場合、9.～16.の操作を改めて行う必要があります。



25. いつものようにストックボードを起動します。

26. 下図のように、24.で4画面チャートを閉じずにストックボードを終了したので、起動時に前回同様の4画面チャートが表示されました。

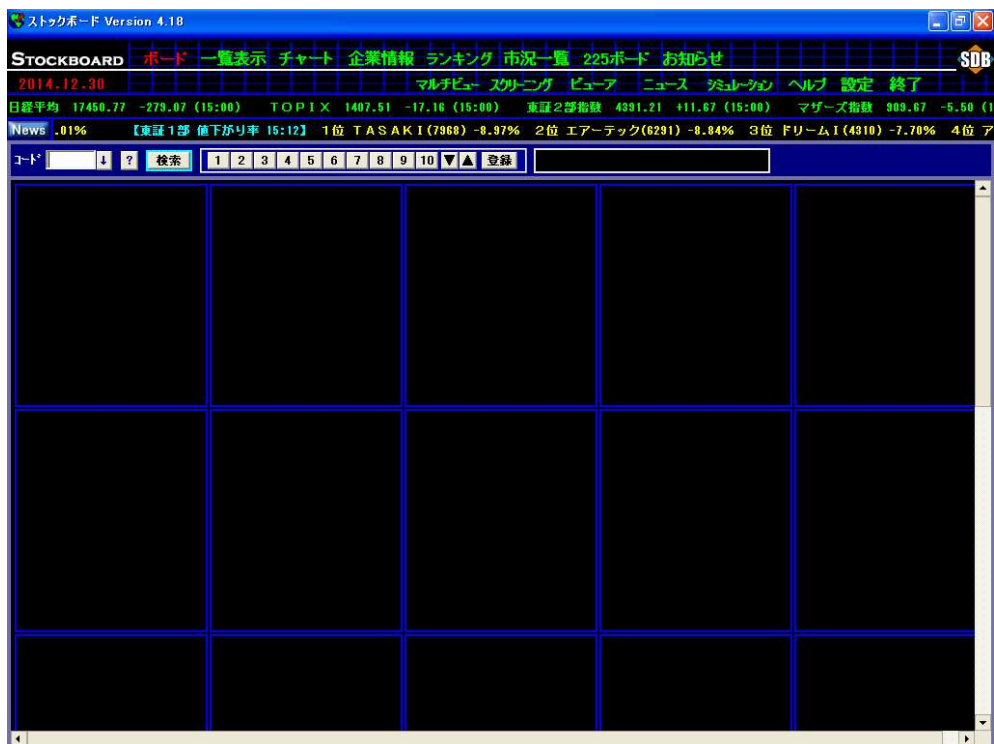


※このように、4画面チャートを閉じずにストックボードを終了すると、次回起動時に前回終了時に表示していた4画面チャートがそのまま記憶されて表示されます。ただし、それ以外の表示パターンを保存する機能はありません。

27. 毎回、ストックボード起動時は[自動更新]にチェックを入れて下さい。



28. キーボードの[F1]キーを押すと、通常の本画面になります。



4画面チャートの表示バリエーション

◆同じ銘柄を異なる足で表示 (18. の操作を参照)

【例】①トヨタ ティック ②トヨタ 分足 ③トヨタ 日足 ④トヨタ 週足



◆同じ足で異なるテクニカルを表示 (19. の操作を参照)

【例】①トヨタ 移動平均 ②トヨタ ホリゾジャー ③トヨタ 一目均衡表 ④トヨタ 価格帯

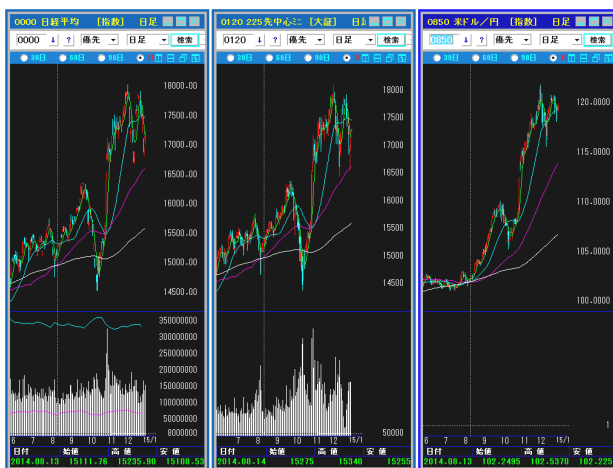


◆ 3画面チャート（縦分割表示、横分割表示）

1. 4画面チャートから不要なチャート画面を1つ閉じます。



2. [縦に並べて表示]ボタンを押します。



3. [横に並べて表示]ボタンを押します。



4. 再び4画面チャートに戻す場合は、①[F1]キーを押してメイン画面を最前面にして、②例えば[ランキング]をクリックして **検索** ボタンを押し、③どの銘柄でもいいのでクリックしてグレーの選択状態にします。④次にグレー上で右クリックをして**[新しいウィンドウでチャート表示]** にマウスを合わせ、とりあえず**[日足]**をクリックします。

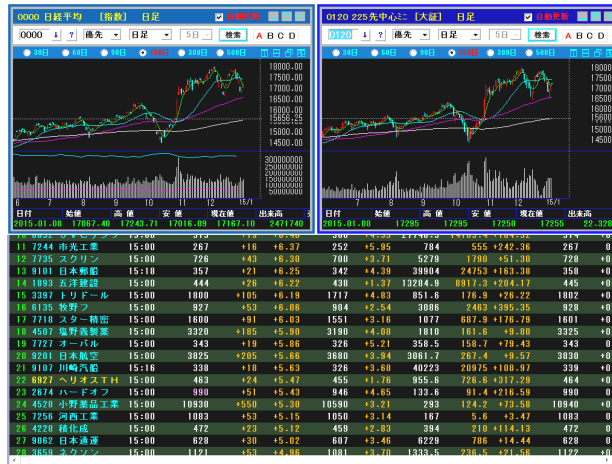


5. 現れた新しいウィンドウのチャート画面の **日** または **日** のいずれかをクリックすると、再び4つのチャート画面がきれいに整列します。

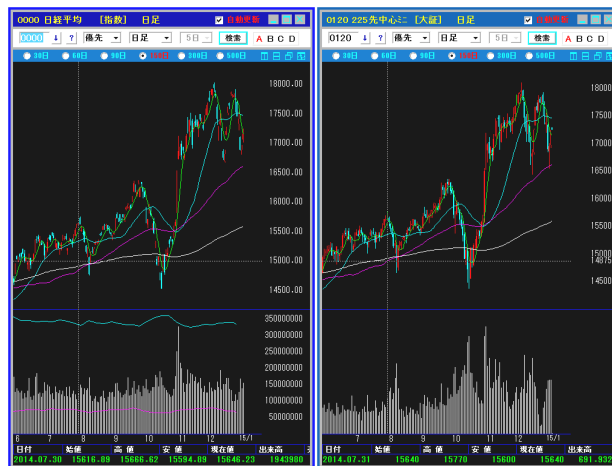


◆ 2画面チャート（縦分割表示、横分割表示）

1. 4画面チャートから不要なチャート画面を2つ閉じます。



2. [縦に並べて表示]ボタンを押します。





3. [横に並べて表示]ボタンを押します。



4. 再び4画面チャートに戻す場合は、①[F1]キーを押してメイン画面を最前面にして、②例えば[ランキング]をクリックして「検索」ボタンを押し、③キーボードの左下にある[Ctrl]キーを押しながら、どの銘柄でもいいので2つクリックすると2行がグレーの選択状態になります。④グレー上で右クリックをして[新しいウィンドウでチャート表示]にマウスを合わせ、とりあえず[日足]をクリックします。
- ※もちろん、グレーの選択状態を1行だけにすると3画面チャートになります。

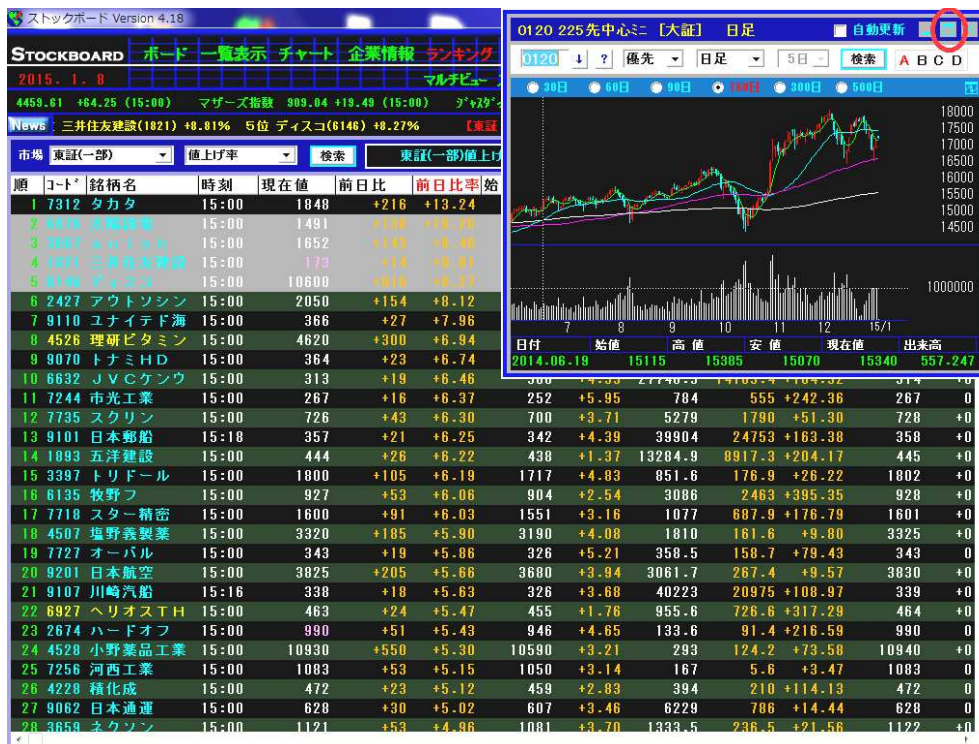


5. 現れた2つの新しいウィンドウのチャート画面の内、いずれか1画面のまたはをクリックすると、再び4つのチャート画面がきれいに整列します。



◆ 1 画面チャート（最大化）

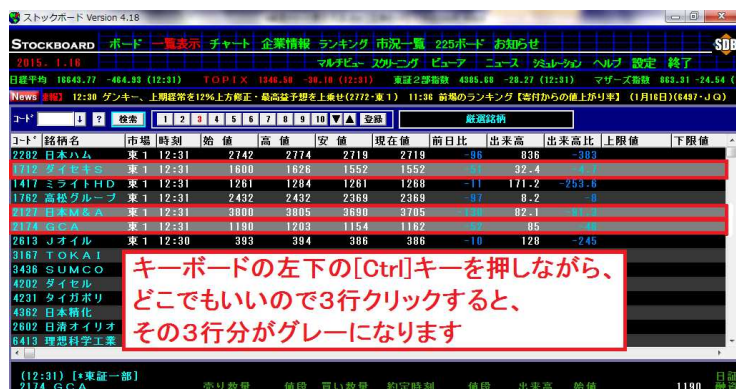
1. 4画面チャートから不要なチャート画面を3つ閉じて、 最大化ボタンを押します。





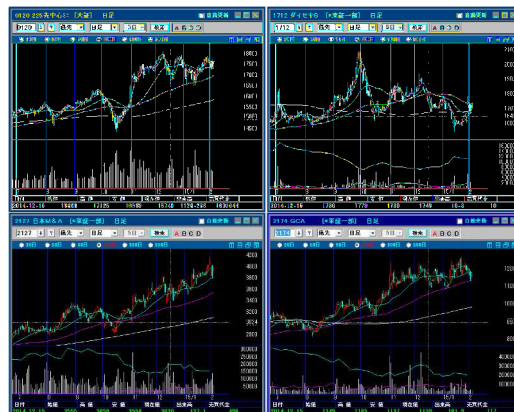
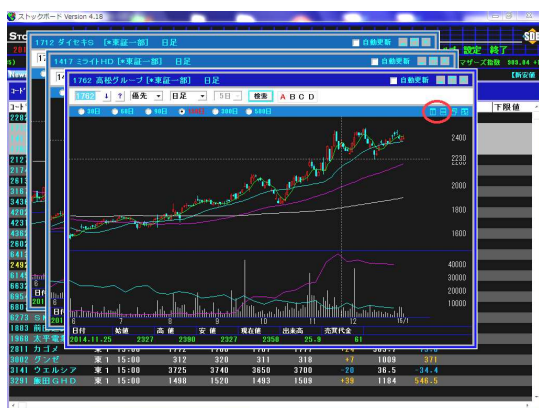
2. 画面いっぱいチャートが表示されます。



3. 再び4画面チャートに戻す場合は、①[F1]キーを押してメイン画面を最前面にして、②例えば[一覧表示]をクリックして番号ボタンを押し、③キーボードの左下にある[Ctrl]キーを押しながら、どの銘柄でもいいので3つクリックすると3行がグレーの選択状態になります。④グレー上で右クリックをして[新しいウィンドウでチャート表示]にマウスを合わせ、とりあえず[日足]をクリックします。
- ※もちろん、グレーの選択状態を1行だけにすると2画面、2行だけにすると3画面チャートになります。



4. 現れた3つの新しいウィンドウのチャート画面の内、いずれか1画面の  または  をクリックすると、再び4つのチャート画面がきれいに整列します。



◆ 1画面チャート（銘柄をダブルクリックで1/4サイズの新しいウィンドウのミニチャートが出現）

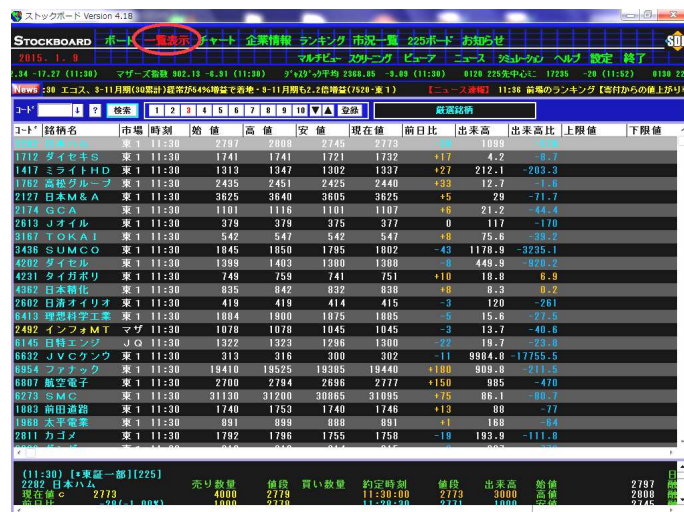
1. 4画面チャートのうち、3画面を[×]で閉じます。この時に残す1画面は、銘柄をダブルクリックすると1/4サイズの新しいウィンドウのチャートが出てきて欲しい場所のものにします。この残した1画面を最後に[×]で閉じます。今回は例として、銘柄をダブルクリックすると常に右下に1/4サイズのチャートが出てきて欲しい設定にしますので、右下のチャート画面をいちばん最後に閉じます。



2. [ボード] [一覧表示] [ランキング] 等、表示銘柄をダブルクリックすると1/4サイズのチャートが出てきて欲しいメニューを選択します（各メニュー単位でダブルクリックの動作で表示するか否かを設定できます）。

今回は[一覧表示]を例にしますので、[一覧表示]をクリックします。

※初期設定では表示銘柄をダブルクリックするとメインの日足チャート画面に移動します。



3. ①一覧表示の画面上で右クリックをし、②[ダブルクリック時の動作設定]にマウスを合わせ、
③ここでは例として[新しいウィンドウで日足を表示]をクリックします。

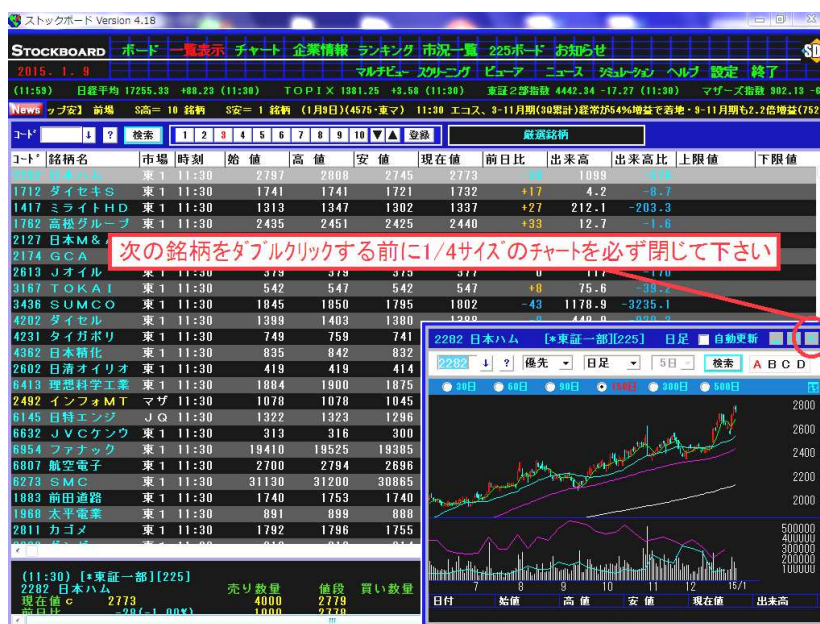


4. 銘柄をダブルクリックすると、1. の操作で右下のチャート画面を最後に閉じたので、画面右下に1/4サイズのチャートが出現しました（例えば1. の操作で右上のチャート画面を最後に閉じていれば右上に出現）。

このレイアウトにすると登録銘柄の株価を見ながらチャートもチェックできて便利です。



5. 他の銘柄をダブルクリックして1/4サイズのチャートを表示する場合は、必ずその前に1/4サイズのチャートを閉じて下さい。



6. 表示していた1/4サイズのチャートを閉じてから、次の銘柄をダブルクリックします。
※新しいウィンドウのチャートには **銘柄変更** ↓ ↑ **銘柄送り機能はありません。**



- ※常にダブルクリックで1/4サイズのチャートを表示させるのではなく、基本的にダブルクリックでは初期設定である日足のメインチャートを表示し、1/4サイズのチャートの表示はたまにでいい場合は、
- ① 銘柄をダブルクリックせずに一覧表示の画面上で右クリックします。
 - ② [新しいウィンドウでチャート表示]にマウスを合わせて
 - ③ [日足]などの足をクリックします。 こうすれば、その都度表示方法を選択できます。

◆マルチモニター 2 画面使用例

モニター①	モニター②	
メイン画面	チャート①	チャート②
	チャート③	チャート④

◆マルチモニター 2 画面使用例

モニター①	モニター②
メイン画面	新しいウィンドウ のチャート画面①

◆マルチモニター 5 画面使用例（最大 5 画面チャート可能）

モニター①	モニター②	モニター③	モニター④	モニター⑤
メイン画面	新しいウィンドウ のチャート画面①	新しいウィンドウ のチャート画面②	新しいウィンドウ のチャート画面③	新しいウィンドウ のチャート画面④